

第 1 回代表者会議 議事録

2018 年 6 月 23 日（日）中央公民館 和室

出席（順不動）

粕壁、緑、宮川、武里南、八木崎、豊野、幸松、武里西、上沖、正善

事務局：金田、土井

1. 事務局より

1) 指導員配置の件（添付資料①、②参照）

情報公開制度により、配置表を入手。

「常勤」の記述は無し。全体で支援員 99 名配置（議会答弁と一致）。

市にメールで質問「99 名は常勤か？」→市「常勤を指している」

今年度も、パートさんに支援員研修を受けさせることを推進している。

→有資格パートを「常勤支援員」としてカウントするため！

2) その他

情報公開制度で協定書も入手（ホームページにアップ）。

市とトライとの約束が明確になっている。

備品台帳等も、参考になるのでホームページで確認して欲しい。

2. 各クラブの状況報告、自由討議

幸松

父母が市役所に聞いた。

指導員何人いるか？（市）指導員 4 人。

保護者が把握しているのは 3 人。→（市）「週 4 日以上来ている臨時さんは常勤」と言われた（??）

事務局

去年の 9 月 25 日の説明会の際に、「常勤支援員」について、「8 時間働いて毎日いる人」と神谷次長が言っていた。

正善

常勤の定義を市に聞いた。

→ 「常勤」「非常勤」の別は無い。多様な勤務体系、など。「有資格」と「常勤」をすり替え？

八木崎

うちも、研修を受けた人は有資格者と言われ、実際は 3 人しかいないのに 4 人になっている。

Q. 指導員の勤務時間は？

少ない時は 6.25 時間、多い時は 8 時間。土曜日は最大 10 時間。

超過手当は出ている。

人が足りないので超勤で対応するしかない。

事務局

トライがパートさんに執拗に資格取得を進めている。有資格者になると時給が上がり、常勤支援員と同等の仕事が要求される。

他に、トライの登録者（家庭教師）向けに、「支援員になりませんか？」的な求人を出している。昨年説明会で市は、「トライは支援員の確保は出来ている」と言っていたが、実際にはこの有様。

宮川

ずっと一人だったが、以前辞めた先生が、話を聞いて戻って来てくれた。
6 月に入ってからはお休みも取れる様になった。
個人的には、生活状況については大きな変化は感じない。

上沖

市の表では 7 人。実際には 3 人か。
シルバーが多い。
5 月から要支援児が入り、付きっきりになるので大変。
市役所に聞いたら「加配は無い」。
トライに電話で聞いたら、2 週間くらい放置。再度連絡したら「何御質問だったか？ もう一度質問してください」と言われた。最終的に、トライ「有資格者が 7 人」
5 月に事故。2 人骨折。同じ日に救急車 2 台呼ぶ。欠員だとそういう時に対応ができないのでは？
これから夏休みに入るので心配。

事務局

トライが「有資格者が 7 人いる」と言っているのは、間違いないでしょう。
ただ、仕様書には、児童 50 人までは常勤支援員を 2 人、51 人以上の場合は更に 1 人配置する要求。上沖の場合は 1, 2 共に 51 名以上なので、本来は常勤 6 人のはず。
トライはパートさんに資格取得を進めて有資格者を増やしているが、資格を取ってもパートさんはパートさんであって常勤支援員では無い。

豊野

去年とメンバー変わらず、常勤が一人退職し、非常勤だった方がから常勤に変わったのでほぼ同じ。
2 年生が役員をやっている、あまり状況わかっていない。一人欠員を今認識した。
それほど生活は変わっていない。
トラブル発生時には先生が対応するので遊びを中断するなどの対応が必要。

武里南

常勤 3 名、パート 3 名（1 回も出勤していない方が 1 名！！） シルバー？名。
普段の生活はあまり変わらず。

幸松

子どもたちの生活はあまり変わっていない。
人員不足（4 名のところ 3 名）の中で常勤の先生が良くやってくださっている。
子どもが増えたので大変。
臨時職員で補助しているというが、本来は継続して子どもを見られる常勤が増える事が最善。
日曜日に父母会総会が出来なかった。土曜日にした。
早くトライ主催のイベントを開催して欲しい。学習プログラムなども期待。
補助員が増えたが、ただ居るだけの様に見られ、そんなに役に立っていなさそう。

粕壁

常勤 3 名。1 つの建物で大勢いるので混乱。
指導員の負担の大きさを感じる。
シルバーさんもいるが、長くは居ないので常勤への負担は相当なもの。

指導員

粕壁は定員 45 に対して 73、定員 55 に対して 67 名入室。合わせて 140 名。

1 割増しまでと言っているが、はるかに超えている。

学校教室を借りているが、16～17 時まで 1 時間の約束で、物も置けない。事実上使えない。なのに、その借りている部屋も合わせた面積を想定して無理矢理定員を増やしている。

緑

常勤 2 名。昨年と同じ人。

お迎えが遅いのであまり実際は判らないが、それほど切迫した状態ではない様子。

武里西

2 年生で今年から会長。

常勤 2 人。昨年から継続のパートさん 4 人。シルバーさん 1～2 人。

定例会で聞いたが、特に不安などは無かった。

八木崎

常勤は最初 2 名。その後トライの採用の方が来て 3 名になった。補助員 4 名、シルバー 8 名登録。要支援児 6 名いるので加配が必要。一人がシルバーさんを気に入っているの、その点は良かったかも。

月 1 回あったお便りが、常勤の先生が手が足りず、発行されていない。

製作も、去年までは月 1 回くらいやっていたが、できない状態。

蛍光灯が壊れていてトライにお願いしているが、2 週間以上放置されている。

エアコンの事前チェックをして欲しい。修繕は早く対応して欲しい。

保育内容も人材も見直してほしい。

5 月 22 日に避難訓練があり、前日に支援員の研修を受け入れて欲しいとトライから連絡有り、一時は断ったが結局しぶしぶ引き受けた。当日になると、議員の視察がある事がわかった。保育課から議員視察の情報があり、「その日だけ人数をそろえて欲しい」と連絡があったらしい。

正善

3 年生で会長 2 年目。

児童 80 名、常勤 4 名必要なところ、実際は 3 名。補助支援員が増えたので、遊びなどでサポートしてもらっている。

入退室システムが、登録してから 3 週間くらいから始まっているが、実際学校内のクラブで必要なのか疑問。子どもへの周知の手間や、破損や紛失の手間など。親としては特に希望してない。あまり必要性を感じない。

豊野

同じ意見が出ている。

事務局

やってないと、業務命令なので起こられる。

帰ってきたら大行列。

間違っって違う子どもの写真が来たり！

Q:指導員は楽になるの？

A:手間が増えた。

本来、指導員は帰ってきた子どもの顔色や様子を観察しなければならないのだが、システムの対応に手間を取られて肝心な事が出来なくなっている。

事務局

今年の要望に、「必要無い」ということを盛り込む事も検討。

正善

全体受付の事務局が手薄すぎる。

電話に出ない。出ても対応できない人「上に伝えます」→折り返し返事来ない。5件無視された。

対応できる人を事務局に常駐させないと意味が無い。

トライの実績の無さが露呈している。明らかに、この規模の学童に対応する体制ができていない。

指定管理を変えて指導員の欠員を解消すると言ったのに、できていない。

定例会は年5回。金曜日の7時～9時くらいでやっていたが、残業規制でやむを得ず時間を早めたが、保護者が出られない。

好意で「(時間) オーバーしても良いですよ」と言ってくさるが、手当てが出ない事をわかっていてお願いできない。

指導員

(定例会)「7時半じゃ終われない」と抗議したら、今までの状況を聞かれ、「じゃあ」ということで、8時までOKになった。残業代もちゃんと出た。

豊野

総会で7時半までやろうとしたが「ダメ」と言われた。

トライに交渉すべき？

正善

トライに強く言う事で7時半までになった。

今までと同じにやる前提なので、それを強調して交渉したら？

粕壁

4月の時は、結果的に7時半になってしまったので、もしかしたら残業出ていない？

今後は事前に申請した方が良い？

指導員

結果的に8時を過ぎたが、残業は出してもらった。

残業しない様に言われてはいるが、結果的に「もらえなかった」という話は聞いていない。

超勤した時は自分たちで超勤簿を提出して申請している。

事務局

指導員もいろいろいて、7時まで勤務が延びただけでも大変な方もいるので、状況によって折り合いをつける必要がある。

子ども達のために必要な事なので、相互に考えて欲しい。

今回社協からトライになっても、おおよそいままでも通りに保育できるのは父母会が頑張ってくれたから。父母会が無かったら、トライの思い通りの内容になっていたと思う。これからも父母会の活動が無くなると、どんどん会社の都合で変わってしまうと思う。

「(保育の状況が) 今までと変わらない」というコメントもあったが、指導員の頑張りで成り立っていると思う。実際には欠員の状態で必死に頑張っていると思う。

八木崎

事務所に人がいないのは、現場を応援してるから？

FAXで「返事ください」と言っても返事が来ない。

指導員

5人いる。内村、坂口、田村、戸沢、北条。常勤は3人らしい。

視察などで回っている事が多いか。

11時くらいが一番いる確率高い。

電話しても出ない。指導員が電話しても居ない。

「LINE WORKS で連絡して」と言われる。

八木崎

保護者からの訴えで地元の市議の耳に入っており、確かめるつもりで視察に来たと思うが、今回は市の方で周到に人数を揃えてしまったので伝わらなかった。

同じように議員さんを味方につけて訴えるのはどうなのか？

事務局

知り合いの議員さんがいればどんどん訴えてみたら？

会派を招いての議員懇談会などを開催するのが良いのではないか。

事務局としても、連絡会として議員に訴える方法も検討したい。

運営連絡会を開いていないので、開く様に要請するのは？

八木崎

要支援児加配については、市は「原則」をたてに加配しない姿勢。

事務局

確かに仕様書には「原則として」と書かれている。

現状を把握して（指導員などの意見も聞いて）必要と判断すれば加配するという意味。

本当に必要なら加配されるべき。

常勤支援員については「原則」という言葉は無く、配置しなければならない事になってる。

常勤支援員の数が足りていない事と、有資格パートも含めて「支援員配置数」とすることで仕様書の要求を満たしたとみなしている事は明らかなので、父母の皆さんの賛同を得てそれを正していく行動を起こしたいと思う。

常勤支援委の考え方をきちんと共有した方が良い。

条例で「放課後から」となっている事が春日部市の根拠になっていると思われるが、埼玉県のマニュアルには、何時とは言わないが「開室時間から」が常勤の定義である。

市が言う常勤支援員の中には、時間給で短時間の人も含まれている。

社協時代には1種と2種に明確に分かれていたが、トライになって線引きを不明確にした。

元「1種」についてはおおよそ同一の条件（月給制、12時から6.5時間勤務）。

市は、短時間でも「放課後から勤務する有資格者」は常勤支援員とカウントしている。

八木崎

支援員（常勤）が充実してきたら、シルバーさんは切られる？

事務局

支援員（常勤）が足りたら、ある程度減らしていくと思う。補助員の配置計画もあるので、その人数より余剰な場合は減らすのではないか。

人数はセンターに依頼しているが、契約は個人毎なので、状況により入ったり辞めたりはあるだろう。

3. 学童まつりの件（事務局より）

指導員有志の名前で企画書を作り、トライに提出。
トライとしてもメリットも含め、提案したが、トライ本社で検討中。

以上